

外遊び・室内遊びの基本ルール ～楽しく遊ぶために、守りたいこと～

外遊びや室内遊びの中には、楽しい反面思いがけぬ事故につながるリスクがあります。ご家庭でも、声掛けや一緒に考える時間を設けていただくと事故防止に繋がります。下記に注意事項をまとめたので、ご家庭でも子どもさんと確認をお願いします😊

外遊び

- 順番を守る・押さない・譲り合いのマナーも大切だと伝えましょう。
- 気温が高い日は、遊具が熱くなっていないか職員が事前にチェックしましょう。
- 遊具での遊び方を伝え、無理のない範囲で遊びましょう。



教室での取り組み

- ✿ 遊ぶ前に順番を守ること、公園の範囲内で遊ぶなどのお約束を決めて遊んでいます。
- ✿ 周りにいるお友だちにぶつからないように声掛けをしながら安全に遊ぶようにしています。
- ✿ 気温が高いときは子どもたちの様子を見ながら水分補給と休憩の促しをおこなっています。

室内遊び

- 室内では走り回らず、周囲に注意して遊びましょう。
- 机や棚の角にぶつからないように気を配りましょう。
- 椅子や机に登ったり、飛び降りたりしないようにしましょう。



教室での取り組み

- ✿ 動き回って遊べるスペースと静かな遊びをするスペースを分けています。
- ✿ 机と棚にはコーナガードをつけて安全面に配慮しています。
- ✿ 職員全員で見守りをおこない、声掛けをおこなったり、ルールの確認をしています。

子どもの安全を守るために

ルールを守るとは、お友だちとの集団活動においてとても大切なことです。なぜルールがあるのか、なぜルールを守らないといけないのか理由を添えて伝えることで、納得しやすくなります。細かく伝えながら子どもたちの危険を回避する力を育てていきます。

教室でも、危ないことがあった際には話をして理解を深め『なぜ危ないのか』『危険なく過ごすためにどうしたらいいか』考える時間を設けるようにしています。また、職員間の意識を高めるためにもヒヤリハットを作成して再発防止に努めています。

